

(保護者向けニーズ調査)ご意見及び対応一覧

資料 4 - 4

①就学前児童の保護者向けアンケート

設問No.	内容詳細・理由・考え方等	対応	小学生向け 共通
全体	利用したい・している事業の表のように、枠内一杯が文字で埋め尽くされていると、読んだり、回答したりする気力が萎える。ページ数が多いのも抵抗があるが、せめて見やすい（読みやすい）工夫（行間を空けるなど）をお願いしたいです。（小学生向けも同じ）	国の手引き発出後、市独自項目についても、改めて必要性を含め検討いたします。また、受託業者と調整の上、設問の平易さ・読みやすさ、重複感のある選択肢の統合等も検討してまいります。	○
全体	他の委員からも同意見が出ると思いますが、全体的に設問数・選択肢が多すぎ、子育て世代の環境を良くするための調査が、かえって子育て世帯からの不満や批判を強めてしまわないか心配です。		
全体	アンケートに回答したら27分かかりました。長いので回収率が心配です。必要な問Ⅰ、Ⅱ、ⅩⅢなどには必ず記入してもらうこととし、他の問は二分して2種類のアンケートを作成して実施したらどうかと考えました。国の方針もあるため難しいかもしれませんね…		
全体	回答が強制ではないが、出来る限り協力をお願いしたい旨をどこかに記載した方が良いのではないか。（居住地など記載する項目があるため）	調査協力依頼書を作成することとしており、その中に調査趣旨、回答が強制でない旨、協力をお願いしたい旨を記載させていただきたく思います。	○
2	「事実婚を含む」は取るべきか。	当該設問は、国の手引きによる家庭型類型の「ひとり親家庭」を分類するためのものですが、ひとり親家庭等自立促進計画等において、事実婚の場合も通常「ひとり親」には含まないため、「事実婚を含む」としております。	○
2	「事実婚」の定義付けをしなくてもよいか。	事実婚の簡便な定義付けが難しく、また今回の調査においては事実婚に関して厳密な定義付けをするまでの必要性が薄いことから、ご本人の認識での回答で足りるものと考えております。	○
3	就学前児童の保護者向けですから令和5年現在の0歳から6歳になる子どもさん(平成29年4月生まれから令和5年生まれまで)の保護者が対象だと思うのですが、選択肢が、平成24年から平成30年までに生まれたお子さんになっています。前回のものがそのまま残っていませんか？	選択肢の生年月日に関する項目の修正が漏れておりました。 ご指摘の通り、選択肢・設問を修正いたしました。	
4	末子の生年月日は「令和」の選択肢も必要では。		○
5	3行目「ご両親とお子さんを含む」→「回答者ご本人とお子さんを含む」の方が良いのではないか。	ご指摘の通り修正いたしました。	○
9	「1か月あたりのおおよその金額(実負担分)」などとした方が良いのでは。あとから補償される場合もあるので。	ご指摘の通り修正いたしました。なお、国の手引き発出後、当該設問の必要性について改めて検討する予定です。	

8-1 11	利用時間までこのアンケートで把握する必要はあるのか。日によって違う人は回答しにくいし、既存の保育関連のデータで補完できないか。	問11の幼稚園・保育施設等の利用希望時間については、国の手引きで定められている項目であり、時間外保育事業の利用意向率算出のために必要となります。一方、問8における利用時間の把握は必須ではなく、問11と設問形式を合わせているものであり、国の手引き発出後、改めて必要性を検討いたします。	
11-1	実施場所の区と町丁名について、「利用の多い順に」もしくは「最も多い場所を1つ」等とした方がよいのでは。	「(希望順)」の文言を追加し、()の前に附番しました。	
12	利用手続きをとる時間や余裕がない(面倒)という選択肢を追加するのをご検討ください。	「利用手続きや利用料がわからないため」→「利用手続き等がわからない・面倒なため」と既存の選択肢を修正しました。	
10 12 15-3 16-1	選択肢の末尾が統一されていないため、「ため」で統一した方がよい。	ご指摘の通り修正いたしました。	○
13	選択肢に「必要に応じて利用したい」を追加してはどうか。	当該設問は一時的な利用を除くものとしているため、現行のままとさせていただきます。なお、一時預かりについては問16以降で数字を取ることであります。	○
14	4.息抜きのため → 休養や息抜きのため	ご指摘の通り修正しました。	
15 15-1 16	年間の日数まで回答してもらう必要はあるのか。そもそも覚えていないものと思われる。	病児保育事業等については、国の手引きで定められている項目であり、量の見込み算出のために年間の利用意向日数が必要となります。	
22	選択肢に過ごさせたい日数まで書くのは回答しにくい印象。	放課後児童クラブの量の算出の見込みに使用する項目のため、今年度発出予定の国の手引きを確認しながら、必要性を検討いたします。	
23	6.子育てに関して周囲の協力が少ない →子育てに関して配偶者や家族を含む周囲の協力が少ない に修正 また、選択肢を整理統合した方がよい。	6～8について設問と重複していた「子育てに関して」の部分を削除した上で、6に「配偶者や家族を含む」を追加しました。 選択肢の整理統合については、業者との調整の中で検討してまいります。	○
23	⑦と共通するかもしれませんが、「(子育てのための)十分な収入を得られないこと」なども追加してもよいのではないのでしょうか。	選択肢をなるべく少なくする観点から、7の「子育てで出費がかさむこと(教育、医療、食費、習い事等)」等で見ることとさせていただきたく思います。	○
26	9の選択肢にカウンセラーも入れてはどうか。	ご指摘のとおり修正しました。(体裁等は業者に調整を依頼いたします)	○
26-2 以降	上記窓口の利用有無と「うまく解決したか」を問う設問を入れてはどうか。	26-1について、「どの窓口が気軽に相談できるとお考えですか」から「利用したことのある窓口をお答えください」に修正いたしました。問題の解決にかかる設問は、国の手引き発出後、全体の設問数等をみて追加を検討させていただきます。	○
27	せんだいのびすくナビの紹介があるので、QRコードなど付記したらいかがでしょうか。	業者にて調査票調整後、スペースの余裕等を鑑みながら、追加を検討させていただきます。	○

27 27-1 28	回答方法について、当てはまるもの全てに○をするほか、最も役に立っているもの(参考にして いるもの、希望するもの) に◎をつけるようにしてはどうか。	WEB回答の場合の技術的課題がありますことから、受託業者と打合せの上で対応を検 討してまいります。	○
29-(1)-3 29-(2)-3	「すぐにでも就労したい」のに就労していない理由の確認をすることをご検討ください。(子育て 状況や意識の問題ともリンクする可能性があるため)	国の手引き発出後、全体の設問数等をみて追加を検討させていただきます。	○
29-(1)-2 ～(2)-3	問題文に「母親の方は」「父親の方は」と文言を追加したほうがよい。	ご指摘の通り修正しました。	○
30-1	「仕事に戻るのが難しそうだった」→「育休後に仕事に戻るのが難しそうだった」 「収入減となり、経済的に苦しくなる」→「収入減となり、経済的に苦しくなりそうだった」 「配偶者が育児休業を取得した」→「配偶者が育児休業を取得したため」	・上2つについてご指摘のとおり修正しました。 ・末尾の「ため」について他の選択肢にも適用しました。 ※表現が重複する箇所は今後調整予定です。	
35 36	問35,36が入っていませんでした。問31で育休取得後離職した人は、問36に進むようになっていま す。男性の育休取得促進の動きに伴い、取得率も少しずつ上がっていると思います。学校現場でも 育休を取得する男性教職員が増えていますが、その代替をどうするかが課題になっています。育休 を取得しやすい職場、復職しやすい職場に関する項目が問36に入るかと思いますので、確認をお 願いいたします。	前回(H30)の調査票から修正した際、一部設問を削除した関係で設問番号が変更になっ ておりましたが、選択肢内の設問番号に修正が反映されておりました。申し訳ご ざいませ。 2, 3と回答した方について、正しくは問34に進むことになります。	

②小学生の保護者向けアンケート(就学前児童向けと共通するご意見を除く)

設問No.	内容詳細・理由・考え方等	対応
13	子育て支援サービス(特にショートステイ事業)の存在を知らない保護者も多いのではないかと思う ので、説明文を付記することを提案(定員の関係であまり使えない→宣伝したくないかもしれない が)	業者にて調査票調整後、スペースの余裕等を鑑みながら、説明文の追加を検討させてい ただきます。 また、調査に同封予定の資料(主な子ども・子育て支援関連事業の内容等について)に掲 載予定です。